

中小企業景気動向調査結果

(平成27年10月～12月期実績と平成28年3月期の見通し)



第 7 回

発行日 2016.1.4

調査日 平成27年11月中旬

調査方法 当金庫職員による面接聴き取り調査

調査対象 当金庫取引先116社(製造業 40社、卸売業 7社、小売業 25社、サービス業 16社、建設業 21社、不動産業 7社)

有効回答率 91%

分析方法 (DI): diffusion index 「良い」とみる割合から「悪い」とみる割合を引いたもの。

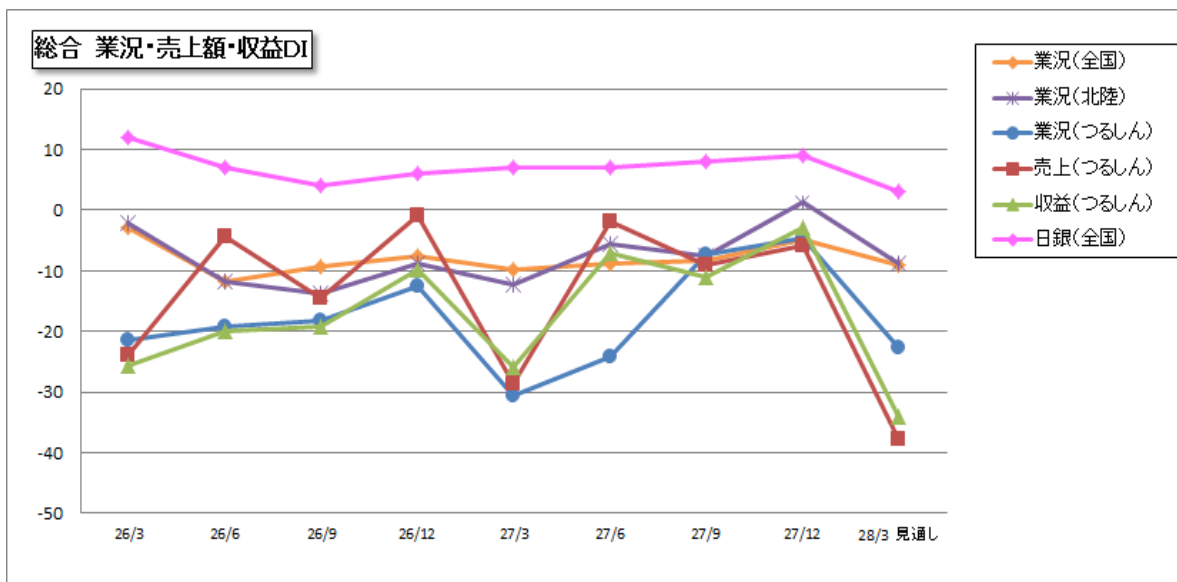
「良い」(上昇) および「やや良い」(やや上昇) の割合 - 「悪い」(低下) および「やや悪い」(やや低下) の割合。

概況 10～12月期業況は、業況・売上・収益とも小幅な改善へ

今期の全業種総合業況DIは、▲4.7と前期比 2.6 ポイントの上昇となりました。また、前回調査時点における今期見通し(▲11.9、前期比 4.6 ポイント低下見通し)に比べ小幅な上昇となりました。

売上額DIは、前期比 3.4 ポイント上昇の▲5.7、収益DIは、前期比 8.1 ポイント上昇の▲2.8となりました。

全業種総合業況DIの来期見通しは、「つるしん」、「北陸」、「全国」とも大幅に低下する見通しです。



※全国・北陸のデータは、信金中央金庫の「全国中小企業景気動向調査」を参照しています。

【業種別業況天気図】

業種別業況天気図	26年12月	27年3月	27年6月	前回 27年9月	今回 27年12月	次回見通し 28年3月
総合	☁️ -12	☔️ -30	☁️ -24	☁️ -7	☁️ -4	☁️ -22
製造業	☁️ -7	☔️ -27	☔️ -33	☁️ -8	☁️ -10	☔️ -26
卸売業	☁️ 0	☔️ -28	☁️ -14	☁️ -14	☁️ -14	☔️ -42
小売業	☔️ -56	☔️ -65	☔️ -39	☁️ -18	☁️ -22	☔️ -40
サービス業	☁️ -6	☔️ -26	☁️ -13	☁️ -20	☁️ 0	☁️ -14
建設業	☁️ 19	☁️ -10	☁️ -5	☁️ 15	☀️ 35	☁️ 10
不動産業	☁️ -16	☁️ 0	☁️ -17	☁️ 0	☔️ -40	☔️ -40

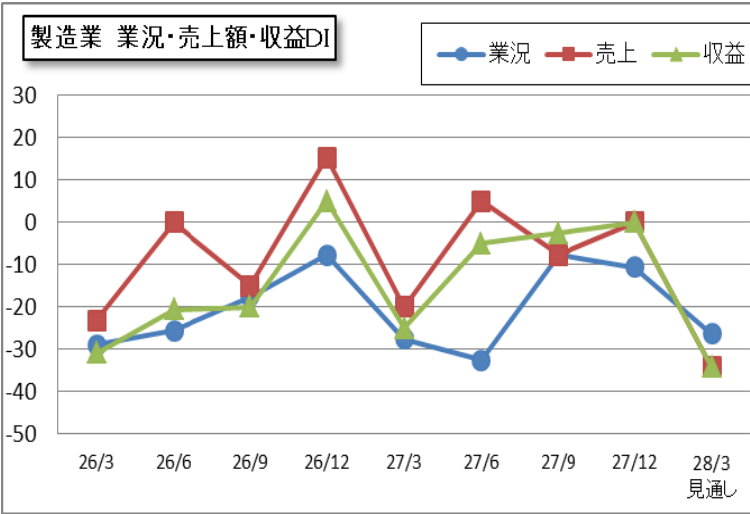
好調 ← (業況DI目安) 100 ← ☀️ 40 ← ☀️ 25 ← ☁️ 0 → ☔️ △25 → ☔️ △40 → → 低調 △100

業種別の特徴(業況DI)

製造業

今回調査業況DIは、「▲10.5」

～ 前回調査比 2.8ポイントの低下 ～



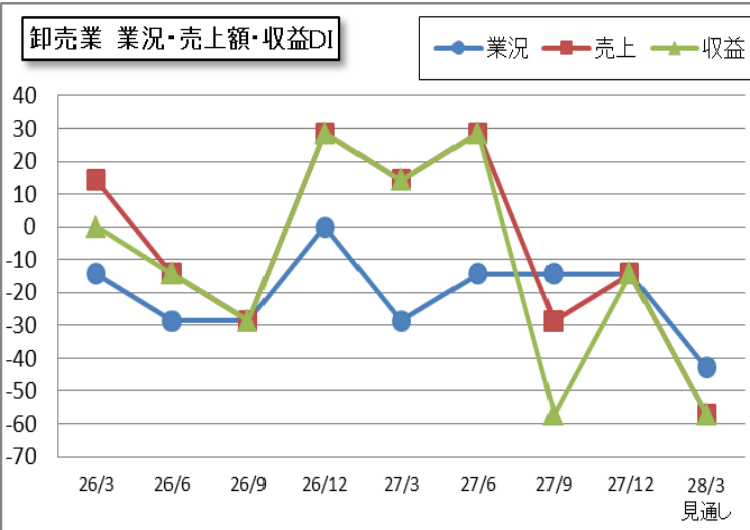
【製造業 主要DI】

	26年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回 見通し 28年3月	方向 (前回比)
業況判断	▲27.5	▲32.5	▲7.7	▲10.5	▲26.3	↘
売上額	▲20.0	5.0	▲7.7	0.0	▲34.2	↗
収益	▲25.0	▲5.0	▲2.6	0.0	▲34.2	↗
販売価格	2.6	▲5.3	▲7.9	0.0	▲7.9	↗
原材料価格	15.4	23.7	7.9	7.9	5.3	→
原材料在庫	▲10.5	2.7	▲5.4	7.9	10.5	↗
資金繰り	▲22.5	▲12.5	▲7.7	▲10.5	▲31.6	↘
人手	▲7.5	▲7.5	▲7.9	▲7.9	▲2.6	→

卸売業

今回調査業況DIは、「▲14.3」

～ 前回調査比 同じ ～



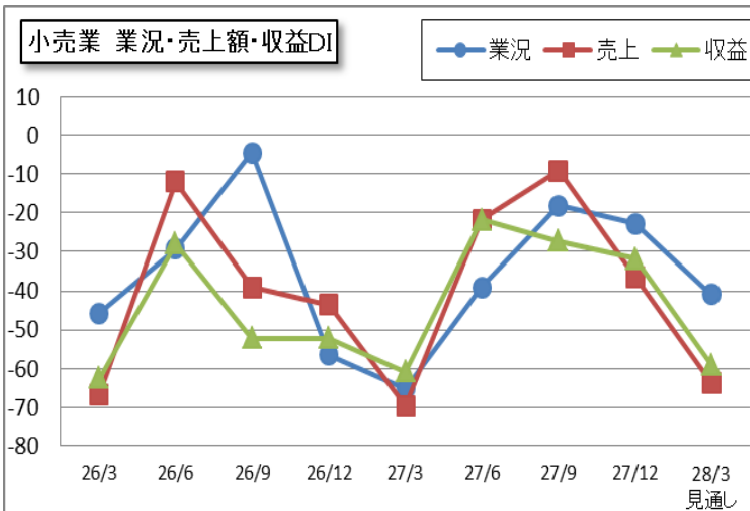
【卸売業 主要DI】

	26年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回 見通し 28年3月	方向 (前回比)
業況判断	▲28.6	▲14.3	▲14.3	▲14.3	▲42.9	→
売上額	14.3	28.6	▲28.6	▲14.3	▲57.1	↗
収益	14.3	28.6	▲57.1	▲14.3	▲57.1	↗
販売価格	▲14.3	28.6	▲28.6	0.0	▲14.3	↗
仕入価格	14.3	71.4	14.3	42.9	▲14.3	↗
在庫	0.0	28.6	14.3	0.0	0.0	↘
資金繰り	0.0	0.0	▲28.6	▲28.6	▲14.3	→
人手	0.0	▲14.3	▲28.6	0.0	0.0	↗

小売業

今回調査業況DIは、「▲22.7」

～ 前回調査比 4.5ポイントの低下 ～



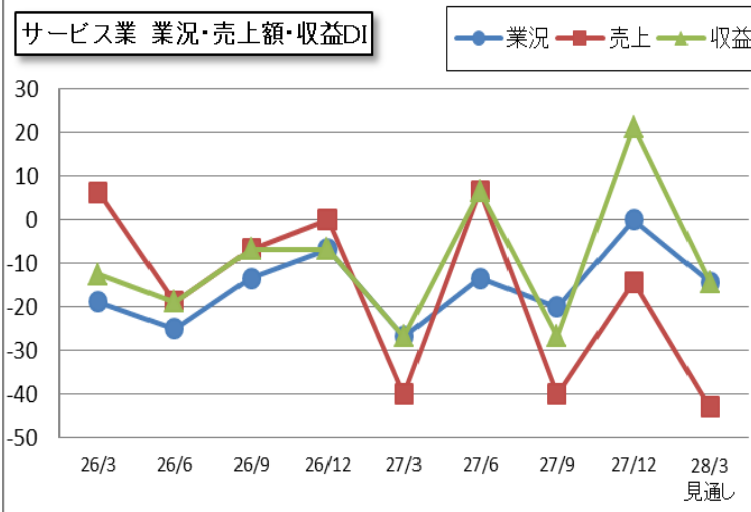
【小売業 主要DI】

	26年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回 見通し 28年3月	方向 (前回比)
業況判断	▲65.2	▲39.1	▲18.2	▲22.7	▲40.9	↘
売上額	▲69.6	▲21.7	▲9.1	▲36.4	▲63.6	↘
収益	▲60.9	▲21.7	▲27.3	▲31.8	▲59.1	↘
販売価格	▲8.7	0.0	13.6	0.0	9.1	↗
仕入価格	21.7	26.1	27.3	36.4	22.7	↗
在庫	4.3	13.0	0.0	9.1	0.0	↗
資金繰り	▲34.8	▲30.4	▲27.3	▲27.3	▲27.3	→
人手	▲4.8	▲15.0	▲9.5	0.0	0.0	↗

サービス業

今回調査業況DIは、「0.0」

～ 前回調査比 20.0ポイントの上昇 ～



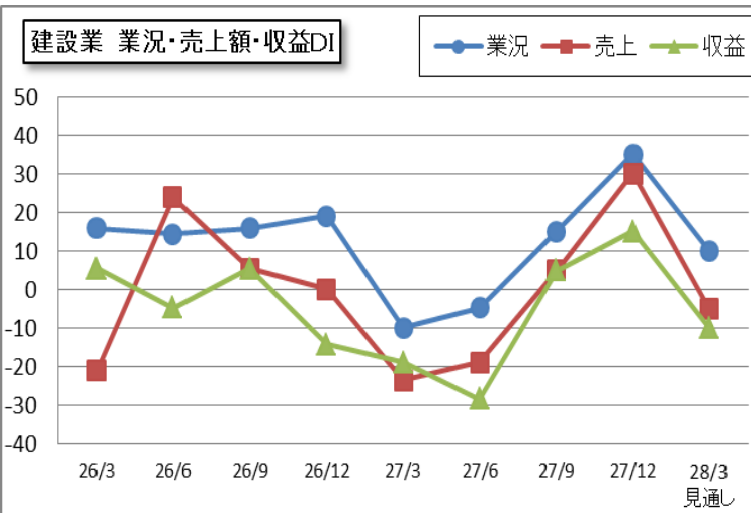
【サービス業 主要DI】

	26年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回 見通し 28年3月	方向 (前回比)
業況判断	▲26.7	▲13.3	▲20.0	0.0	▲14.3	↗
売上額	▲40.0	6.7	▲40.0	▲14.3	▲42.9	↗
収益	▲26.7	6.7	▲26.7	21.4	▲14.3	↗
料金価格	▲20.0	13.3	▲26.7	▲7.1	0.0	↗
材料価格	13.3	66.7	20.0	7.1	14.3	↘
資金繰り	▲6.7	6.7	▲20.0	▲14.3	▲14.3	↗
人手	▲33.3	▲30.8	▲33.3	▲21.4	▲14.3	↗

建設業

今回調査業況DIは、「35.0」

～ 前回調査比 20.0ポイントの上昇 ～



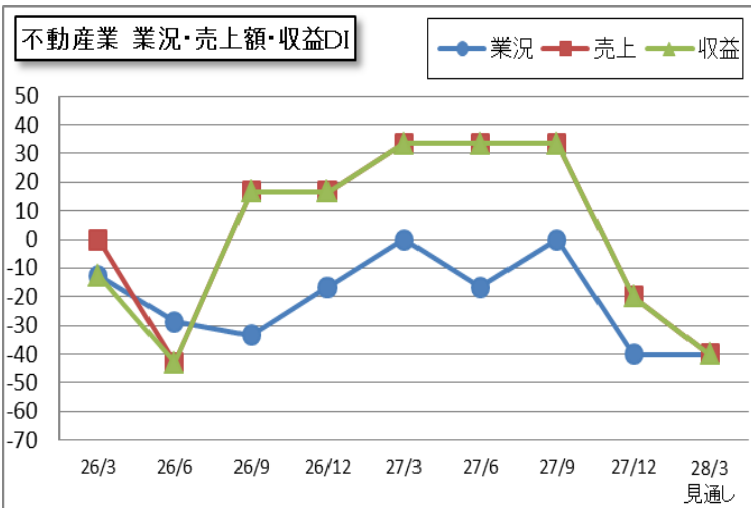
【建設業 主要DI】

	26年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回 見通し 28年3月	方向 (前回比)
業況判断	▲10.0	▲4.8	15.0	35.0	10.0	↗
売上額	▲23.8	▲19.0	4.8	30.0	▲5.0	↗
収益	▲19.0	▲28.6	4.8	15.0	▲10.0	↗
請負価格	▲19.0	▲23.8	0.0	0.0	▲5.0	→
材料価格	28.6	23.8	19.0	15.0	15.0	↘
在庫	0.0	10.0	5.0	5.0	5.0	→
資金繰り	▲28.6	▲14.3	▲23.8	0.0	5.0	↗
人手	▲9.5	▲9.5	▲9.5	▲15.0	▲20.0	↘

不動産業

今回調査業況DIは、「40.0」

～ 前回調査比 40.0ポイントの低下 ～

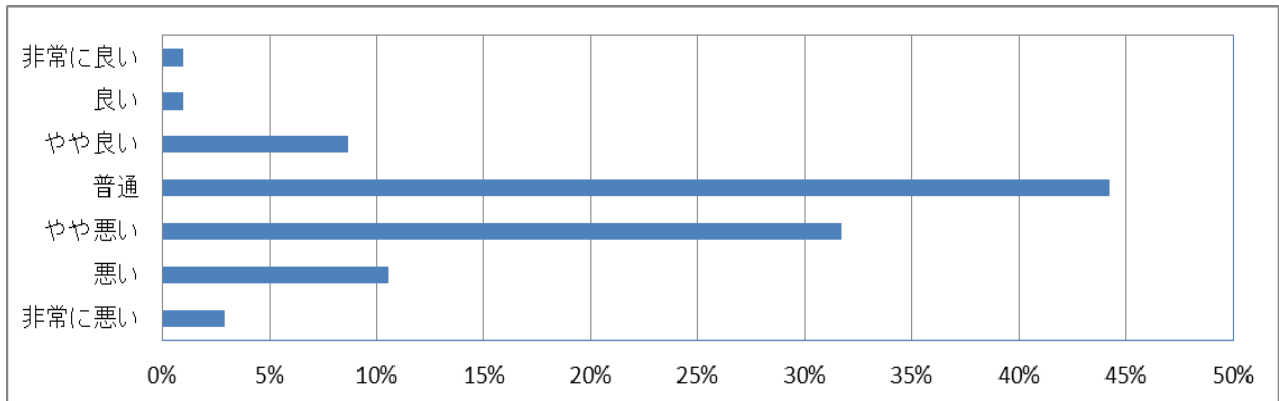


【不動産業 主要DI】

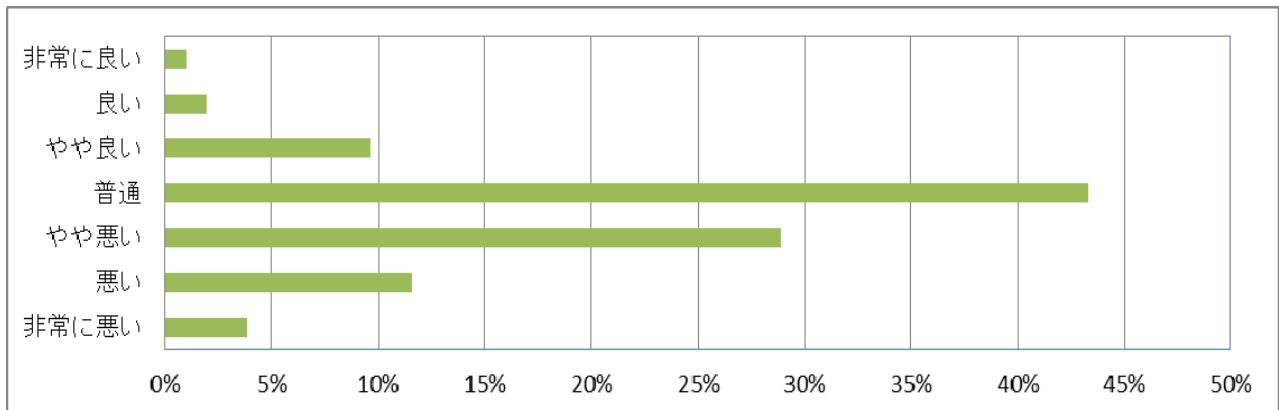
	26年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回 見通し 28年3月	方向 (前回比)
業況判断	0.0	▲16.7	0.0	▲40.0	▲40.0	↘
売上額	33.3	33.3	33.3	▲20.0	▲40.0	↘
収益	33.3	33.3	33.3	▲20.0	▲40.0	↘
販売価格	▲16.7	20.0	16.7	▲20.0	0.0	↘
仕入価格	▲16.7	20.0	0.0	0.0	0.0	→
在庫	▲16.7	▲33.3	▲16.7	0.0	0.0	↗
資金繰り	▲16.7	▲33.3	▲16.7	0.0	0.0	↗
人手	▲33.3	▲16.7	▲33.3	0.0	▲20.0	↗

特別調査【2016年(平成28年)の経営見通し】

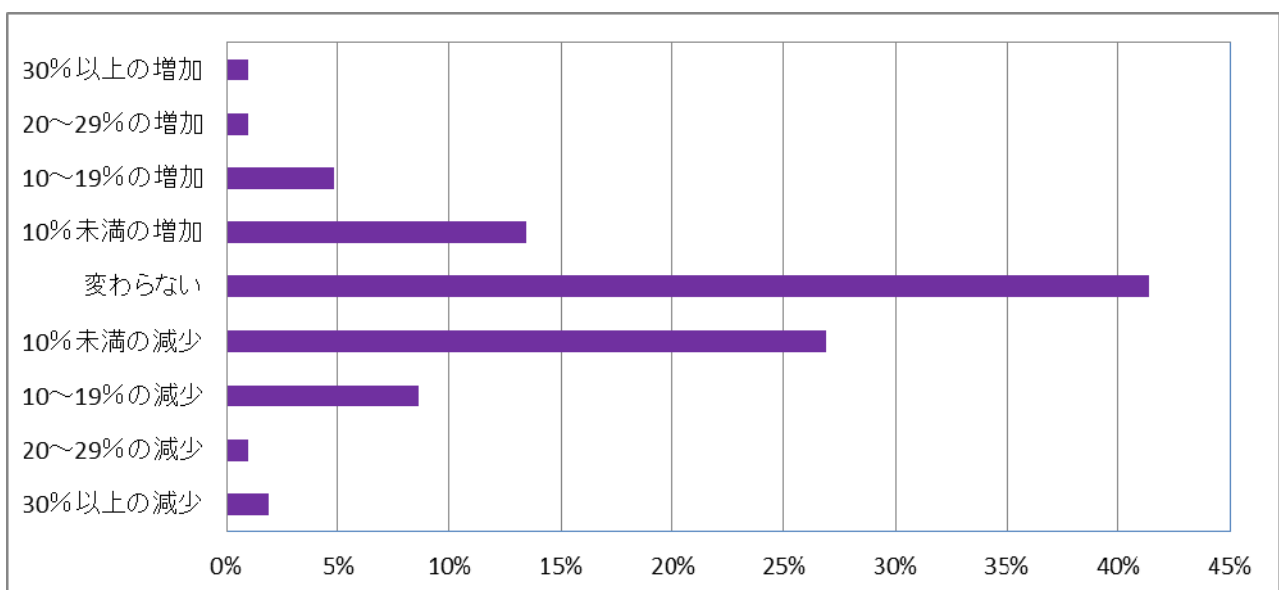
問1. 貴社では、2016年の日本の景気をどのように見通していますか。



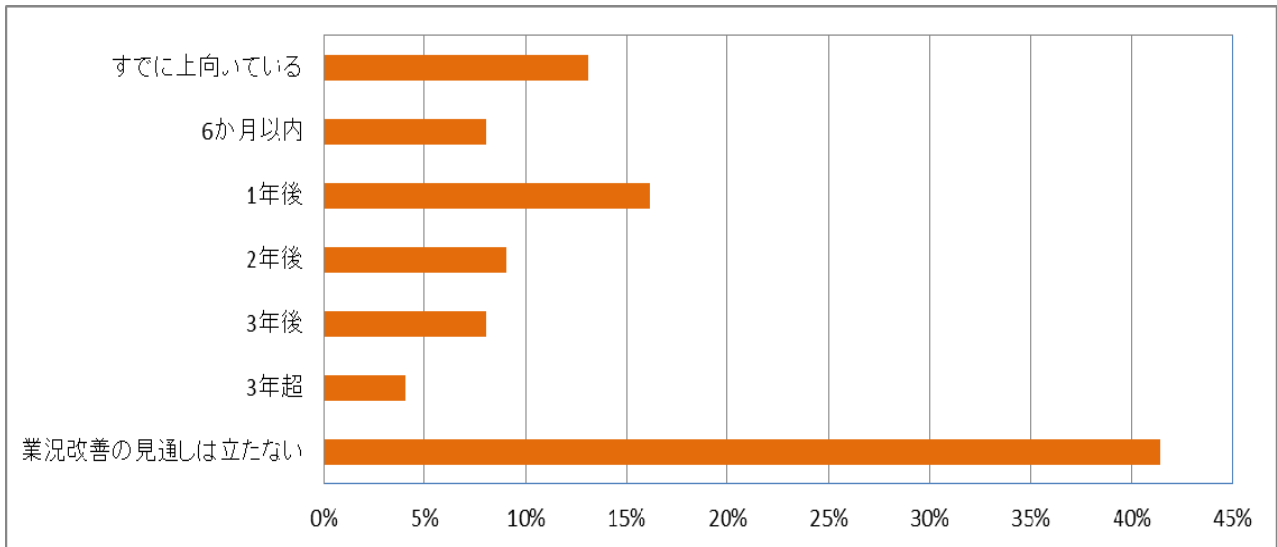
問2. 貴社では、2016年の自社の業況(景気)をどのように見通していますか。



問3. 2016年において貴社の売上額の伸び率は、2015年と比べておおよそどのくらいになると見通していますか。



問4. 貴社では、自社の業況が上向く転換点をいつ頃になると見通していますか。



問5. 2016年1月にマイナンバー制度が運用開始となりますが、貴社における同制度への対応度合いについて、また、マイナンバー制度対応への準備にあたって、誰と相談しながら進めてきましたか、または進めていくつもりですか。

